## 指定管理者候補者の選定結果について

秋葉区地域総務課所管の体育施設について、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名及び所在地	指定管理者(候補者)	
·新潟市小須戸運動広場 新潟市秋葉区矢代田1番地	山の手コミュニティ協議会 代表者 会長 横山 義男 住 所 新潟市秋葉区矢代田35番地	
·新潟市市之瀬運動広場 新潟市秋葉区市之瀬746番地1	荻川コミュニティ振興協議会 代表者 会長 窪田 吉衛 住 所 新潟市秋葉区中野5丁目1番50号	

選定理由等	
施設の概要	上記は、秋葉区内に設置された地域総務課所管の体育施設で、スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする施設です。 ・新潟市小須戸運動広場:野球場、庭球場、ゲートボール場・新潟市市之瀬運動広場:多目的グラウンド、芝生広場
指定管理者 申請者 評価会議	委員 青木 均 (特定社会保険労務士) 委員 佐々木 美佳子 (NPO法人ディンプルアイランド理事長) 委員 加藤 秀茂 (市スポーツ推進委員連盟秋葉区協議会会長) 委員 髙橋 健朗 (関東信越税理士会新潟県新津支部会員)
指定期間(予定)	令和6年4月1日~令和11年3月31日
選定理由	候補者選定にあたっては、新潟市秋葉区体育施設指定管理者申請者評価会議において、上記応募者から提出を受けた事業計画書等について、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行いました。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定しました。  1 新潟市小須戸運動広場 候補者は、利用者増加の取組として、ニーズの把握に努めていることや施設の紹介など提案が具体的であるほか、地域団体との連携や近隣小・中学校の職場体験の受け入れなど地域に密着した事業の実績と提案が多くあったことが評価されました。  2 新潟市市之瀬運動広場 候補者は、地元スポーツ振興会との連携によるスポーツ大会を実施するなど、地域との連携に力を入れているほか、利用者ニーズを把握し利用者増加に向けて取り組んでいることや、問合せ・苦情の把握・対応が具体的で適切である点が評価されました。  なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表1・2のとおりです。
スケジュール	第1回評価会議令和 5年 7月 5日第2回評価会議令和 5年10月13日今後、市議会の議決を経て指定管理者に指定されます。
所管部署(問い合わせ先)	秋葉区 地域総務課 地域振興・文化スポーツグループ TEL:0250-25-5671(直通) E-mail:chiikisomu.a@city.niigata.lg.jp

## 別表1 新潟市小須戸運動広場(評価結果)

選定基準・評価項目		配点	候補者
施設の平等利用の確保	施設の管理運営方法	10点	8.3点
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用者サービス・利用者増加の取組	10点	6.7点
	利用者ニーズの把握とその反映策	10点	7.7点
	問合せ・苦情の把握・対応	10点	7.3点
	管理経費削減への取組	10点	<b>7</b> 点
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	6.3点
	人材育成の取組	10点	<b>7</b> 点
	安全管理の対策・緊急時の対応	10点	<b>7</b> 点
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	10点	7.3点
	地域との連携・社会貢献活動への取組	10点	8点
	合 計	100点	72.6点

## 別表2 新潟市市之瀬運動広場(評価結果)

	選定基準・評価項目	配点	候補者
施設の平等利用の確保	施設の管理運営方法	10点	6.7点
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られる	利用者サービス・利用者増加の取組	10点	7.3点
	利用者ニーズの把握とその反映策	10点	7.3点
	問合せ・苦情の把握・対応	10点	6.7点
	管理経費削減への取組	10点	6点
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10点	5.3点
	人材育成の取組	10点	6点
	安全管理の対策・緊急時の対応	10点	5.7点
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	10点	6.7点
	地域との連携・社会貢献活動への取組	10点	6.7点
	合 計	100点	64.4点